

平成27年6月3日
新宿区立余丁町小学校
校長 小林 政雄
わかまつ学級担任

おひさまスマイル



運動会特集号



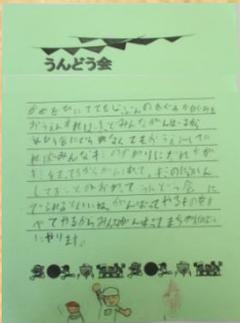
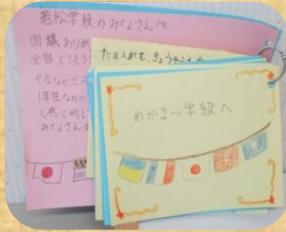
24日（日）に本校で運動会が行なわれました。わかまつ学級の児童は、当日参加することはできなかったのですが、事前準備などで積極的に参加しました。昨年度同様に万国旗づくりをし、応援メッセージを添えたり、また、4年生の「余丁ソーラン」で使う、大漁旗をミシンで縫ったりしました。担任の先生に万国旗を事前に各クラスで紹介してもらい、子どもたちからたくさんのメッセージをもらいました。多くのクラスと交流をすることができ、わかまつの児童と本校の児童がお互いに励まし合うことができました。



4年生の大漁旗は、わかまつの4年生と5年生が縫いました。慣れないミシンでしたが、二人とも丁寧に縫い上げることができました。「余丁ソーラン」の練習風景のビデオを見て、旗が映ると、少し照れくさそうにしていました。自分たちが縫ったものが、使われている様子を見て、笑顔を見せずにはいられなかった二人です。

お礼のビデオレターもいただきました♪

5年2組友達からのメッセージ。
「人生には楽しいことも、つらいこともあります。その中で楽しいことの方がたくさんあります」と素敵な言葉や、「いつか交流ができるといいね」などの温かい言葉に溢れていました。



2年1組の男の子が手紙をくれました。
「キミが入院していても、代わりにがんばるから」「退院したら運動会にでられるといいね」と励ましの言葉。



3年1組の友達全員が、国旗を作ってお礼や励ましの気持ちを届けてくれました。運動会当日も、わかまつの3年生が作った国旗を探してくれました。これをきっかけに、お互い会いたいという気持ちが生まれ、授業の様子をビデオレターで伝え合っています。運動会の様子もipadで見ながら、ベットの上でたくさん「さん・さん・さん行進曲」を一緒に踊りました。